(育士養成科 保育に関する知識・	│ 訓練時間 技術を学び		間〜1,691時 資格取得をF				
		が日に対する知識	・技術を学び、保育士の資格取得を目指す。 単位数 訓練時間(時間)						
	区分	科目	半1. 必修	選択	必修	選択			
1	 	 エンテーション	火い ぎ 		少18				
	73.7	教養 (※選択必修)	6	3000	90	0			
		外国語(※選択必修)	2		60	***************************************			
教	で養科目	実践スポーツ	1 1		30				
		健康科学	1		30				
		保育原理 I	2		30				
		教育原理Ⅰ	2 2		30				
		児童家庭福祉	2		30				
		社会福祉	2		30				
		家庭支援論	2		30				
		社会的養護 [2 2		30 30				
		保育者論 発達心理学	2		30	»·····			
		子ども家庭支援の心理学	2		30				
		子どもの理解と援助	1 1		30				
		子どもの保健	2		30				
		子どもの食と栄養	2		60				
		保育·教育課程論	2		30				
		保育内容総論	1		30				
		保育内容(健康)	1		30				
		保育内容(言葉) 保育内容(人間関係)	1		30 30				
		保育内容(環境)	1		30				
	教育科目	保育内容(表現)	1		30				
(必	修科目)	子どもの運動指導法	1	1 1科目1単位 選択必修	30	→ 30 30時間 選択必修			
		体育 I	1	U	30	J			
		子どもの音楽指導法	1	→ 1 1科目1単位 選択必修	30	→ 30 30時間 選択必修			
		音楽1	1	】 1 1 1科目1単位	30	】 20 30時間			
		子どもの造形指導法 I	1	選択必修	30	→ 30 _{選択必修}			
		図画工作Ⅰ	1	J	<u> </u>	<u> </u>			
		児童文化 I 乳児保育 I	2		30				
		乳児保育Ⅱ	1		30				
		子どもの保健演習	1		30	***************************************			
		特別ニーズ保育・教育 I	1		30				
		特別ニーズ保育・教育Ⅱ	1		30				
		社会的養護Ⅱ	1		30				
		子育て支援	11		30				
		保育実習 I -1 保育実習 I -2	2 2		90				
		保育実習指導Ⅰ	2		90 30				
		保育・教職実践演習(幼稚園)	2		30				
合	計	体育 教職人政族自(功能國)	61		1,380				
		N.D.		· 立数	訓練時間	引(時間)			
	区分	科目	必修	選択	必修	選択			
		保育原理Ⅱ		2 \		30			
		教育原理Ⅱ	•	2 選	***************************************	30			
		保育・教育入門		択		15			
		幼児理解と教育相談	VI	2 〉必	必修科目とし	30 ₹ C 🔞			
	専門教育科目	子どもの運動指導法 体育 I	必修科目として選択し 1科目1単位は除く	[= \ \ \ \ 6	選択した1科 30時間は防				
		子どもの音楽指導法	必修科目として選択し	上 (① 位	必修科目とし				
		音楽1	1科目1単位は除く		選択した1科 30時間は防				
		音楽2		1	Sorniellow	30			
]教育科日 必修科目)	子どもの造形指導法 I	必修科目として選択し		必修科目とし 選択した1科				
(送)((必リジガロ <i>)</i>	図画工作Ⅰ	1科目1単位は除く	10	30時間は防	< 430			
		子どもの造形指導法Ⅱ	•••••••	1	***************************************	30			
		児童文化Ⅱ]		30			
		情報科学		2		30			
		保育·教育基礎演習 保育実習Ⅱ		17 2 _{1科}		15 90~1科目			
		保育実習Ⅲ		2 1科	目2単位以上 必修	90 日科			
		保育実習指導Ⅱ	***************************************	1 - 5		15 및 1科目			
L		保育実習指導Ⅲ		1 万瓣	且1単位以上 必修	15 選択。			
合	計			9単位以上		195~285*以上			

※上記は令和7年度の教科内容となります。令和8年度では科目等が一部変更となる場合があります。

鳥取県立産業人材育成センター倉吉校 令和8年度 長期高度人材育成コース 受講生募集要項 ※この訓練は、2月県議会の予算成立に基づき実施が決定します。

【募集期間】令和7年11月25日(火)~令和8年1月27日(火)

保育士養成科(2年制)

この訓練科は、国の政策のもと、産業人材育成センターと鳥取短期大学が共同で行う特別のプログラムです。 入校生は産業人材育成センターの訓練生であると同時に、鳥取短期大学の学生として位置づけられます。 ※鳥取短期大学・幼児教育保育学科への入学となります。

募集定員	9名程度
対象者	※ 次のすべての条件を満たす方 ① 公共職業安定所に求職の申込みを行い、公共職業安定所長の受講指示、受講推薦又は支援指示を受けた方。 ② 訓練を修了し資格取得する明確な意思を有し、取得した資格を活かして正社員就職を希望する方。 ③ 公共職業安定所における職業相談においてジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングを受け、受講が必要と認められる方。(原則、募集期間中にキャリアコンサルティングを受けてください。) ④ 過去に1年以上の公共職業訓練(委託訓練)を受講したことのない方。 ⑤ 鳥取短期大学の「一般選抜」又は「総合型選抜(社会人)」の出願資格を満たす方。 (詳しくは、鳥取短期大学の「令和8年度入学者選抜・学生募集要項」をご確認ください。また、出願までに必ず鳥取短期大学からの説明を受けてください。) ※ 新規学卒者及び学卒未就職者であって、受講申込み時点で学校卒業後1年以上経過していない方は対象外となります。

訓練期間	令和8年4月2日(木)~ 令和10年3月 24か月間 ※令和10年3月に終了しますが、訓練最終日は訓練期間中に確定します。
訓練場所	学校法人藤田学院 鳥取短期大学 (倉吉市福庭854) ※自家用車通学を希望される場合、入校後に申請が必要となります。(許可が下りるまで約1か月かかります。)
訓練内容	保育等に関する知識・技術を学び、保育士の資格取得を目指します。
訓練時間	基本的に午前9時から午後6時まで ※訓練日程は鳥取短期大学のスケジュールに準じます。 ※土曜日、祝日に授業が開講されることもあります。
就職	保育所、認定こども 園等の保育関連施設等 令和7年3月訓練修了生 6名 就職率 100%

【注意事項】

訓練として実施する科目は、すべて履修していただく必要があります。

保育士養成科の訓練生は、休学及び留年は認められません。そのため、留年が決定した場合は、その時点で退校していただきます。また、保育士の資格を取得できないことが決定した場合も同様に退校していただくことになります。

【受験種類】 ※年齢要件により受験する種類が異なります。

① 22歳以上の方(令和8年3月31日までに22歳に達する方も含む)

「一般選抜(B日程)」又は「総合型選抜(社会人)[4次]」のどちらかを選んで受験することができます。

② 上記①の年齢要件を満たさない方

「一般選抜(B日程)」の受験となります。

※「一般選抜(B日程)」と「総合型選抜(社会人)[4次]」は、それぞれ出願資格・出願手続き・選抜方法が異なります。

※ 受験種類により、出願書類として出身高等学校作成の「調査書」、「卒業証明書」等が必要になります。

一般選抜(B日程)

【試験日】 令和8年2月15日(日)

【試験会場】 鳥取短期大学(倉吉市福庭854)

連 絡 8:40~ 8:50

学力試験 9:10~10:10 ※国語と英語のいずれか1教科を選択。

面 接 10:30~

【合格発表】 令和8年2月22日(日)

鳥取短期大学から本人宛に文書を郵送します。

併せて、2月24日(火)以降に産業人材育成センター倉吉校から文書を郵送します。

総合型選抜(社会人)[4次]

【面 談 日】 令和8年2月15日(日)

提出された出願書類(エントリーシート等)を確認した上で、面談時間を郵送にて

お知らせします。

【面談会場】 鳥取短期大学(倉吉市福庭854)

【合格発表】 令和8年2月22日(日)

鳥取短期大学から本人宛に文書を郵送します。

併せて、2月24日(火)以降に産業人材育成センター倉吉校から文書を郵送します。

※ 選抜に関する詳細は、鳥取短期大学の「令和8年度 入学者選抜・学生募集要項」をご確認いただくか、鳥取短期 大学の入試広報課までお問合せください。

出願の流れ

- ① 公共職業安定所で職業相談及びジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングを受けてください。(原則、募集期間中にキャリアコンサルティングを受けてください。)
- ② 産業人材育成センター専用の「入校願書」を公共職業安定所に提出し、受付処理をしてください。「入校願書」は各公共職業安定所にあります。又は、倉吉校のホームページから印刷してください。
- ③ 公共職業安定所で受付処理をした後、「入校願書」を産業人材育成センター倉吉校に持参してください。(平日午前8時30分~午後5時15分の間にお持ちください。)

【入校願書受付期限】 令和8年1月27日(火)午後5時15分まで

- ④ 産業人材育成センター倉吉校で入校願書の受付処理を行った後、鳥取短期大学の「令和8年度 入学者選抜・学生募集 要項」等をお渡しします。
- ⑤ 出願までに必ず鳥取短期大学からの説明を受けてください。(事前に短大入試広報課へ連絡してください。)
- ⑥ 「令和8年度 入学者選抜・学生募集要項」に基づき、各自が「インターネット出願登録」を行った上で、鳥取短期大学へ 出願書類一式を郵送してください。(「入学願書・写真票」、「エントリーシート」はインターネット出願サイトより所定の用 紙を印刷してください。)

【鳥取短期大学 出願書類受付期間】 令和8年1月28日(水)~2月6日(金) 消印有効

(出願書類を持参される場合は、平日 午前9時~午後5時の間に鳥取短期大学 入試広報課へお持ちください。)

【必要経費】

下記の経費が必要となります。

なお、入校当初に諸会費等 28,000円程度を納付していただきます。

1年次:教科書等 50,000円程度 2年次:諸会費、教科書等 90,000円程度

【特 典】

- ①入校に関する委託先(鳥取短期大学)への入学金、学費が無料です。ただし、教科書代等が別途必要となります。
- ②選抜に関する「一般選抜(B日程)受験料25,000円」及び「総合型選抜(社会人)受験料25,000円」が無料です。
- ③雇用保険受給資格者で一定の条件を満たしている方は、雇用保険等が給付延長(2年間)される場合があります。 (管轄の公共職業安定所でお尋ねください。)
- ④入校後に JR、バス等の公共交通機関を利用して通学する場合は、鳥取短期大学(訓練委託先)の学生として、通学 定期の学生割引が適用されます。
- ⑤訓練受講中にお子様を保育所等に預けられる場合は、保育に関する助成制度があります。(令和8年度予定)(対象: 鳥取県在住者)
- ⑥シグナス寮(女子学生寮)の利用が可能です。(入寮には審査があります)
 - 入寮希望の場合は、入学願書の入寮希望欄に「入寮希望の有無」を必ず記入してください。

訓練の受講に関するお問合せ先 (申込みの受付は②で行います。)										
① 鳥取県立産業人材育成センター倉吉校	∓ 68	82-0018	鳥取県倉	言市福庭町27	厂目1番地	電	話(0	858) 2	6-22	247
	鳥	取電話(0857)	23-2021	倉	吉	電話	(0858)	23-	8609
②公共職業安定所	米	子 電話(0859)	33-3911	根雨出	漲所	電話	(0859)	72-	0065
	鳥	取電話(0857)	51-0501	倉	吉	電話	(0858)	24-	6112
③ 県立ハローワーク	米	子 電話(0859)	21-4585	境	港	電話	(0859)	44-	3395
④ 鳥取県ふるさとハローワーク	八	頭電話(0858)	72-3986	境	港	電話	(0859)	44-	1733

出願、選抜に関するお問合せ先							
鳥取短期大学入試広報課	〒682-8555 鳥取県倉吉市福庭854	電話 (0858) 26-9171 (直通)					